



〈贈られたグローブを手に取る児童〉

鉢盛おろし

『みんな 野球しようぜ!!』

1月上旬米国MLBプレーヤー大谷翔平選手寄贈のグローブが朝日小学校にも届けられました。超有名選手からのプレゼントという事で、児童たちも心待ちにしていたかと思われま
 す。「野球しようぜ!」のコメントが添えられていて、実に爽やかで若者らしく、まさしく大谷選手が発したメッセージとの感じがあります。確かにグローブは野球用具なのですが、これにはそれだけではない贈り手の思いが込められているのではないのでしょうか…。

子供時代から何か熱中出来る事を見つけてその目標を達成する為に努力をし、そしてそれを継続する。それがとても大事なんだと知るきっかけになつて欲しい、彼はきっとそんなことを望んだのではないだろうか。長い歳月の間には、思いもよらぬような出来事が困難として立ちはだかる時もあるでしょう。けれども、そんな時こそ、自らの情熱と勇気で、怯まずに、恐れずに、それに立ち向かって行く…。これはもう『生きること』に他ならない。そんなふうにも思われます。彼の奮闘が日本人にエールを送っている! そんな気がしてなりません。大谷選手のいつそうの活躍を期待すると共に、彼の後に続く次世代の若者たちが沢山出てくる事を期待しています。

「大谷翔平選手 有難う。」

それに引き替え、正反対の意味で世間を騒がせている一部の人達。彼等のなんとさもしい事よ。自分の身を守る為だけに見え透いた言い訳を並び立てて、それで自分は潔白だと言
 い張る。そんな姿はまさに「厚顔無恥」そのものなんじゃないでしょうか。彼等にこそ、大谷くんの爪のアカでも、へそのゴマでも、なんなら目くそ鼻くそでも、煎じて飲ませてやれば
 いいんじゃないですか。
 皆さんそうは思われませんか!?

令和6年度朝日村公民館事業

公民館長 柳沢 明



住民の皆様には、日頃から公民館事業にご理解とご協力を頂きまして、ありがとうございます。令和5年度事業は大勢の皆様のご参加を頂きまして計画しました行事が順調に執り行なうことができました。一部雨天のため野外での競技が中止となってしまったのが残念です。

新型コロナウイルス感染症対策のため、公民館活動の原点である「集う・学ぶ・結ぶ」といったことが一切執り行う事ができなくなり、人々の交流の場がなくなつてしまった3年間でしたが、万全の感染対策により、昨年5月の連休過ぎから5類に引き下げとなり、団体・サークル活動、地域のお祭りもコロナ前の状態に徐々にもどって来ています。

令和6年度事業が始まり、分館長・主事会及び体育役員会にて本年度の公民館事業が承認されました。協力をしてくださっている、役員の負担軽減を図りながら実施をして参ります。昨年度事業との変更点として、「長寿を祝う会」では新型コロナウイルス感染症対策としてテレビ放送での実施でしたが、今回はトレセンアリーナにて一堂に会して対面での実施を考えています。地区対抗野球大会は、少子高齢化による野球人口の減少により、一地区だけではチーム編成が出来ずに参加を取り止めています。そこで、野球をやりたい人達や企業の皆さんも参加できる方式に変え、「盆野球大会」に名称を変えて行います。大勢の方の参加をお待ちしています。

「出会い・触れ合い・分かち合い」を見つけない、公民館事業に参加してください。お願いしますようお願い申し上げます。

社会教育事業

〔会議等〕

- ◆ 分館長 主事会
- ◆ スポーツ推進委員会議
- ◆ 体育部員会議

〔文化事業〕

- ◆ 長寿を祝う会
- ◆ 第35回お夏まつり
- ◆ 文化祭

〔教育事業〕

- ◆ 第33回長野県市町村対抗駅伝大会
- ◆ 第19回長野県市町村対抗小学生駅伝大会

◆ 公民館文化講座 スポーツ教室

〔広報活動〕

- ◆ 公民館報発行
- 年6回／5・7・9・11・1・3月



〔人権学習事業〕

- ◆ 本館・分館人権学習会
- ◆ 一般人権学習

〔体育事業〕

- ◆ 第42回鎖川ジョグ・ウォーク
- ◆ 第77回朝日村盆野球大会
- ◆ 第45回ソフトテニス大会
- ◆ 第74回朝日村体育祭（スポーツ・フェスティバル）
- ◆ 第26回村民ゴルフ大会
- ◆ 塩尻朝日ジュニアスケート大会
- ◆ 朝日村スケート場まつり

令和6年度 公民館分館事業計画

古見分館

分館長 二茅 芳男



副分館長 伊沢 弘喜

主 事 向井 茂

この度、分館長という大役を仰せつかりました。沢上地区の二茅芳男です。

生まれも育ちもこの朝日村で63年になります。正直公民館という意味を知らなかったのですが、スマホで調べてみると、「現代の日本において、住民のために、実際に生活に即する教育、学術、文化に関する各種の事業を行う教育機関のこと。」と載っていました。改めて身の引き締まる思いです。私も過去2度、分館運営委員をやったことがありますもう30年以上前の事です。今では、やり方も変わっていると思いますが、コロナも下火になり、今までの日常が少しずつ戻りつつあります。微力ではありますが、分館のため、地域のため、また村のためにも頑張りたいと思います。皆様の御協力をお願い申し上げます。

納涼祭……………7月
ふる里研究会……………未定

針尾分館

分館長 高橋 満次



副分館長 高橋 宗治

主 事 清沢 光彦

この度、針尾分館長を引き受けることになりました。運営委員の皆様と共に、楽しい分館運営に努めて参りたいと思います。

令和3年度より運営費を頂いておりませんでした。昨年より分館行事が開催できる様になり本年度から、運営費を頂き活動していきたいと思ひます。物価高騰の中、誠に申し訳ありませんが、ご理解願ひます。地域の皆様のご協力のもと、より多くの皆様に参加頂けるような行事を企画、開催して行きたいと思ひます。皆様のご参加をお待ちしています。

分館納涼祭……………7月
分館懇親会……………10月
冬のレクリエーション……………12月

小野沢分館

分館長 上條 充



副分館長 高山 正義

主 事 清水 貴裕

本年度から分館長を仰せつかりました。

昨年度から、コロナなど5類に移行し、そして本来の活動、行事なども戻りつつありますが、無くなったわけでは無いので、感染症などには気を付けながら、分館の活動を行いたいと思ひます。

なかでも、納涼祭など、息抜きを兼ね、人が集い、なにげない話などが出来る場所を作り楽しくなるような、分館活動に取り組んで行いたいと思ひます。又、皆様方が、参加して楽しかったと思われるような活動をしていきたいです。これから、行われる行事について、皆様方のご参加、ご協力をお願い申し上げます。役員一同協力して、事業を行って参ります。

分館納涼祭……………7月
体験教室……………11月
元旦マラソン……………1月

西洗馬分館

分館長 柳沢 守利



副分館長 山下 同

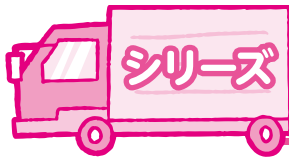
主 事 大竹 享一

本年度から2年間西洗馬分館長に任命されました中組の柳沢です。

今年度は、コロナ前と同じ本館事業及び分館事業の活動が予定されています。コロナ禍で人との交流やふれあいの場が、いかに大切か皆さんも感じた事と思います。

今まで、できなかった活動を、西洗馬地区の皆さんと和気あいあいと行える様に、役員一同努力して行きたいと思ひます。又、楽しんで頂ける公民館事業にもしていきたいと思っております。事業開催の折には、多くの皆様にご参加頂ける様、ご理解、ご協力を役員一同お願い申し上げます。

納涼祭……………7月
体験教室……………11月
元旦マラソン……………1月



おらが村の地元職 12



自家焙煎珈琲 カフェ・シュトラッセ



自家焙煎珈琲
カフェ・シュトラッセ

初めて行くと少し場所が判りにくいですが、西洗馬の292号線を住宅街の中に入った先にカフェ・シュトラッセがあります。お店は、平成20年にオープンして今年で16年目になるそうです。店主の児玉理さんと奥様のお二人で営業されています。

まず店内に入ると目の前に瓶に入ったコーヒー豆が並び香ばしい香りに包まれます。席の配置もゆったりとしていて、静かな音楽も流れていてとても寛げる空間でした。

コーヒー豆の販売をされているので、とても親切な児玉さんに

お話を聞きながら、お気に入りの風味を探すのも楽しいと思います。純然たる喫茶が朝日村に無かった事もあり、お店を開いたそうです。児玉さんは、子ども達が村を誇りに思う記憶に残るコーヒー店を目指して頑張っているらしいです。大変お話を楽しく興味深いコーヒーの事も沢山伺いましたので、皆様も是非お越しください。

筆者も前から行きたいと思っていたので、シュトラッセブレンドを一杯頂きながらお話を伺わせて頂きました。久しぶりに飲む本物のコーヒーは、大変美味しかったです。

【連絡先】 99-3685

「営業時間」 10時～19時（喫茶時間13時～18時） 水曜日のみ 12時～18時



店前看板

大工工房「ガ（ちから）」

朝日村古見にある大工工房「ガ」の代表 横山力さんは幼いころから物づくりが好きで、技術専門校卒業後、大工になりました。

お父さんも大工で20代まではお父さんの下で働いた後、30代で独立し、現在はお父さんが社員となり2人で主にパナソニックホームズの下請けで住宅を建築しています。

年間多い時で8棟。平均で6棟

の住宅を建築しているとのこと。横山さんは、困っていることとして原油価格の高騰。

一番のやりがいを感じることは、施主さんに喜んでもらえる時と話していました。

これからも30年間で磨いた高い技術で施主さんに喜んでもらえる住宅を建築してほしいですね。

また、ご依頼があれば一般住宅のリフォームも行ふとのこと。

【連絡先】

TEL 090-9668-3319



サラダの里通信



あさひ保育園入園式



先生たちの出し物（チューリップの歌）

4月3日(水)、あさひ保育園で入園式が行われました。朝から小雨が降るなか、子どもたちは元気に登園し、入園式と書かれた看板の前で写真を撮ったり、自分のクラスの名簿を確認するなどして、皆晴れやかな笑顔で参加していました。

式は、新入園児と保護者の入場から始まりました。式の中で、先生たちとチューリップの歌を歌ったり、手遊びをしたりするなど、趣向を凝らした出し物も行われ、これからの保育園生活への期待を膨らませていました。

令和6年度朝日小学校入学式

4月4日(木)、令和6年度朝日小学校入学式が執り行われました。

本年度は、男子22名女子13名、計35名が新入生として入学式を迎えました。

昨年、在校生は新6年生だけの参加でしたが、今回は在校生全員が参加しました。少し緊張しながら入場してきた新入生でしたが、入学式全体をとおして概ね落ち着いていた様子だったようです。式では、国歌斉唱、校歌斉唱が行われ、各朝日村関係者からの記念品が、村長、議長より代表新入生2名に手渡され笑顔で受け取っていました。

今回、清水教頭先生に取材をさせていただきました。お話を伺っている中で新入生へ「安全で元気に学校生活を送ってもらいたい。教科学習だけではなく、コミュニケーション、人と人とのかわり方など、すごく大切なところを伸ばせられるように。また、今はいろいろな学びのツールがあり、それらで児童の成長をバックアップしていきたい。」

「みんなにとって学校がワンダーランドとなるように！」と話しておられました。



入学式の様子

4月4日(木)、令和6年度朝日小学校入学式が執り行われました。

本年度は、男子22名女子13名、計35名が新入生として入学式を迎えました。

昨年、在校生は新6年生だけの参加でしたが、今回は在校生全員が参加しました。少し緊張しながら入場してきた新入生でしたが、入学式全体をとおして概ね落ち着いていた様子だったようです。式では、国歌斉唱、校歌斉唱が行われ、各朝日村関係者からの記念品が、村長、議長より代表新入生2名に手渡され笑顔で受け取っていました。

市町村対抗駅伝競走大会

大会当日は暑過ぎず寒過ぎずという駅伝日和の中、選手のみならず、一般の部は52チーム中30位、小学生の部は61チーム中58位という結果でした。選手団、関係者のみなさん、お疲れ様でした。



完走後の小学生選手

日本には村中央公民館で壮行会及び結団式が開催され、選手団、保護者の他、小林弘幸村長、百瀬司郎教育長、黒田敏樹朝日小学校校長が出席し、選手団にエールを送りました。

中村高志監督からは「駅伝が盛んな長野県で村として出場する意義や、単にレースで櫓を繋ぐということだけではなく、これまで脈々と培われてきた村の伝統という櫓、中学生から社会人まで年齢性別を越えて走る絆という櫓、そして今回出場する小学生たちが未来へと繋ぐ櫓といったものを感じながら全力を出したい」という話がありました。

大会当日は暑過ぎず寒過ぎずという駅伝日和の中、選手のみならず、一般の部は52チーム中30位、小学生の部は61チーム中58位という結果でした。選手団、関係者のみなさん、お疲れ様でした。



壮行会の様子

4月27日(土)に県松本平広域公園周辺で行われた、第33回県市町村対抗駅伝競走大会(9区間39.5キロ)・第19回県市町村対抗小学生駅伝競走大会(4区間4.8キロ)に朝日村として5年ぶりに出場しました。

大会に先立ち、4月18



朝日村駐在所に新たに着任

◆ 殿内海優さんインタビュー

【出身】

愛知県

【趣味】

ツーリング・ドライブ・サーフィンなど

【経歴】

前任地は、飯田警察署交通課で交通事故捜査等を担当していました。

【朝日村の印象】

自然豊かで、景色が綺麗、お水が美味しく、地域の皆さまが気さくに挨拶をしてくださり、とても温かい場所だと感じました。

【現在の活動内容】

巡回連絡による各ご家庭への防犯指導、パトカーによる管内の警戒等を行っています。私は、小学生の頃に敬礼をしてくれたお巡りさんに憧れて警察官となったことから、



着任した殿内さん

ら、自分を重ねて嬉しく思いました。子ども達の笑顔を守るため、改めて日々の街頭活動を頑張りたいと思いました。

【今後の抱負】

地域の皆さまや観光に来られる方々が安心して過ごすごとのできる「安心・安全な村」を目指し、各種街頭活動、交通安全教育、防犯指導等の啓発活動に力を注ぎたいと思います。

◇ インタビューを終えて

館報の取材にも快く対応してくれました。朝日村の番人として、御活躍されますことを、お祈りいたします。

朝日小学校教頭に新たに着任

◆ 清水義浩さんインタビュー

【出身】

生まれは伊那市ですが、今は塩尻に居を構えております。

【趣味】

パソコンをいじくること・プロ野球観戦

【経歴】

子ども↓学生↓学校の先生
(朝日小↓飯田市立上久堅小↓朝日小)

【朝日村の印象】

地域の皆さまがとてもあたたかいと感じています。レタス・グリーンボール・鎖川・鉢盛山など自然いっぱいのワンダーランドといった印象です。

【現在の活動内容】

教頭として赴任したので、学校内外の様々な面でお世話になっています。



着任した清水教頭先生

【今後の抱負】
もっともっと朝日を楽しんで、もっともっと朝日を好きになりたいです。

【朝日小学校の子どもたちに一言】
元気いっぱい、笑顔あふれる朝日村の子どもたちへとても素敵だと思います。

◇ インタビューを終えて

前もって回答を用意していたおり、インタビューの節々から清水教頭先生の人柄の良さが感じられました。朝日村をベースとして御活躍されますことを、お祈りいたします。

朝日村の皆さん はじめまして！

新年度新しく朝日小学校の先生、村職員になられた皆さんを、質問を交えてご紹介致します。
まずは朝日小学校の新任の先生方です。

- Q1 担任学級（担当）は？
 - Q2 前任学校は？
 - Q3 趣味は？
 - Q4 好きな動物は？
 - Q5 好きな食べ物？
 - Q6 朝日村の印象は？
- 以上の質問に答えて頂きました。



二宮 千晴 先生

朝日小学校教職員 朝日小学校 新任教職員

- Q1 2年2組
- Q2 山形小学校
- Q3 美味しいものを食べながらおしゃべりすること
- Q4 柴犬
- Q5 スイーツ

中村 冬日 先生



- Q6 自然豊かで野菜がおいしい！。

- Q1 たんぽぽ1組
- Q2 塩尻東小学校
- Q3 マラソン
- Q4 パンダ
- Q5 フライドポテト
- Q6 自然豊かなレタス畑が広がる村。その中で勉強ができるのがとても嬉しいです。



西澤 航平 先生

- Q1 たんぽぽ2組
- Q2 辰野町塩尻市小学校組合
- Q3 スポーツ観戦（野球や大相撲が好きです）
- Q4 ホワイタイガー、ウサギ、ジャイアントパンダ
- Q5 焼き肉、ラーメン、杏仁

豆腐

- Q6 自然が身近に感じられる村だと思います。また、教育・文化施設が充実しているという印象です。

小松 陽子 先生



- Q1 ひまわり（支援員）
- Q2 新任
- Q3 スポーツ観戦（野球・バレーボール・マラソン）
- Q4 うさぎ
- Q5 お寿司
- Q6 自然豊かで子育てにやさしい村。

上條 智子 先生



- Q1 学習習慣形成支援員（1年）
- Q2 塩尻市立桔梗小学校
- Q3 フラワーアレンジメント
- Q4 犬
- Q5 何でも好き、特に学校給

食！

- Q6 子ども達が元気でみんな仲良し、自然豊かで野菜が美味しい村。

山本 喜昭 先生



- Q1 庁務員
- Q2 新任
- Q3 無線、小旅行
- Q4 猫
- Q5 からあげ
- Q6 自然豊かでゆったりとした生活ができそうな村です。

以上、朝日小学校新任先生のご紹介でした。皆さんよろしくお願ひ致します。次は朝日村新任職員の紹介です。

役場新規採用職員

次は、朝日村新任職員の紹介です。

- Q1 所属課は？
- Q2 出身は？
- Q3 趣味は？
- Q4 好きな動物は？
- Q5 好きな食べ物？
- Q6 朝日村の印象は？

産業振興課

塩原 幹大さん



- Q1 産業振興課 農政係
- Q2 朝日村
- Q3 漫画等の収集
- Q4 パタスモンキー
- Q5 タコライス
- Q6 故郷、大切な場所。

企画財政課

桑原 真璃亜さん



- Q1 企画財政課 財政係
- Q2 松本市
- Q3 散歩、音楽鑑賞
- Q4 猫
- Q5 りんご
- Q6 とても自然豊かで景色が美しい村。

以上、朝日村役場の新任職員の皆さんを紹介致しました。皆さんよろしくお願ひします。

窓口情報

※本人の了承を得て記載しています。

おくやみ

地区名	氏名	年齢	世帯主
御馬越	齊藤 一男	94	齊藤 栄次
中 組	塩原 孝一	48	塩原 武彦
西洗馬	下枝 庄一	89	本人

バトンタッチ

3年の任期を迎えた
3名の館報編集員が交代しました。

退任者

3年間の長きにわたりご尽力いただき
ましてありがとうございました。
お疲れさまでした。

竹内 良之 (中古見)
筒井 正直 (北 村)
堀内 清 (清水ヶ丘)

新任者

これからよろしくお願いします。



横尾 春樹
(芦之久保)



清沢 周三
(中 村)



小林 登
(原新田)

お台所 エッセイ

161 T・K

愛らしい隣人

今年もまた懐かしい鳴き声が聞こえてきます。そうです、ツバメ到来の季節になりました。

私たち夫婦は、ツバメが大好きで毎年戻つて来るのを楽しみにしています。

残念ながら自分の家に巣は作ってくれないのですが、近所のツバメの巣を見て楽しんでます。とくに首元の赤いスカーフが可愛いです。

今は2羽のつがいですが、そのうちに可愛い子ツバメが巣から顔を覗かせることでしょう。

人間の生活に身近な渡り鳥ですが、ツバメに詳しく無いことに気付き、簡単に調べ

てみました。ツバメは、春になると東南アジアなどの南の国から日本に飛来します。その飛行距離は2千キロ〜5千キロにもなるそうです。平均飛行速度は40キロ〜60キロ。のんびりそうで可愛いのに意外にスピード出るんですね。外敵から身を守る為に家の近くに巣を作ります。なかなか賢いです。さえずりは、大変特徴があつて「土食つて虫食つてしぶい」と鳴いているとの事。皆さんもツバメのおしゃべりを見かけたら耳を澄まし確認して見ては如何でしょうか。

